

下風呂温泉 遊めぐりマップ



若宮神社

下風呂温泉郷の歴史

下風呂温泉
 康正年間(1455年~1456年)の地図に下風呂を湯本と記してある。湯本と云うは古く温泉地に冠せられた處にて、其例は関東にて箱根の湯本、那須の湯本(略)などがある。
 これ等は何れも温泉地として夙に著聞する處であるが、下風呂も既に早くから温泉を以て知られた處である。
 (下北半島町村誌より)

薬師如来の記
 自由寺に青銅の薬師如来がある。
 1687年に京都の妙心寺二四二世、大道生安という和尚が布教のため全国を遊歴した折に下風呂温泉に入浴した。その時に湯監(湯守)長四郎・清三郎・里長佐賀氏等に薬師如来を寄進する約束をして帰り翌年、大像常味に銅製の薬師如来座像を鑄造させ、寄進したといわれる。
 (風間浦村誌より抜粋)

南部四代藩主重信公
 1656年(明暦二年)南部藩四代藩主重信公が領内巡視のた折、下風呂の温泉に入浴し、一般庶民に温泉入場を許可され、武運長久と国豊民安のために浄土庵に千手観音菩薩を勧請した。また、この時に薬師堂に薬師如来を寄進したともいわれている。
 (風間浦村誌より抜粋)

北限のサル、ニホンカモシカに御対面できるかも

足湯

大間町へ
 ●新島襄寄港記念碑

二見岩

活イカ備蓄センター

公衆トイレ

十喜和荘 ●
 国道279号
 むつ市へ

海峽の宿
 長谷旅館

下風呂
 観光ホテル
 三浦屋

下風呂
 マリン
 ホテル

ホテル
 ニュー
 下風呂

おおぎや旅館

旅館 ぎつき荘

●金森商店

●スナック雅

●スナック
 ドランカー

●海峡食堂

●丸山民宿

●井上靖
 文学碑

●〒郵便局

●漁協 Y 消防

新湯

つばた旅館

佐々木旅館

かどや旅館

●民宿菅原

十二番礼所
 浄土寺

自由寺

下風呂荘

大湯

まるほん旅館

さが旅館

下風呂公民館

●民宿鈴木

●大淵商店

●美波食堂

●あさの食堂
 ●スナック幸

●小佐賀商店
 ●工藤商店

●小山商店

